

# 平成28年度第1回野田市文化財保護審議会

日 時 平成29年2月27日(月)  
午前10時00分から  
場 所 野田市役所7階 706会議室

## 《次 第》

- 1 開 会
- 2 教育長挨拶
- 3 議 題
  - (1) 委員長及び副委員長の選出について
  - (2) 平成28年度事業実施状況について(一部非公開)
  - (3) 平成29年度事業計画(案)について
- 4 そ の 他  
会議録等のホームページ掲載について
- 5 閉 会

## (1) 平成28年度事業実施状況

種別		実施時期	内容	備考	資料
記念物	申請・届出等 (進達)	通年	コウノトリ	補助事業の諸手続き	
		2月	コウノトリ	托卵・放鳥のための現状変更等許可申請	
有形 文化財 (建造物)	指定・登録等	継続	近代和風建築(住宅)	国登録のための意見具申	1
	調査・記録作成	11~3月	近代和風建築(住宅)	国登録のための評価書作成	
		3月	近代和風建築(社屋)	国登録のための調査	
民俗 文化財	イベント	11月27日	民俗芸能のつどい	第19回 出演者300名、 来場者700名	
	後継者育成事業	12~1月	小学生を対象とした 後継者育成育成事業	木間ヶ瀬小学校・関宿中央小学校 (下根獅子舞保存会)	
	調査・記録作 成事業	2~3月	野田のつく舞	無形文化財記録作成	
		4~11月	災害関連文化財		2
埋蔵 文化財	協議	随時	協議件数79件	(平成29年2月22日現在)	
	確認調査	随時	確認調査12件	国庫・県費補助事業 (平成29年2月22日現在)	3
	整理作業	9~3月	寺後遺跡		
		12~3月	堤台城遺跡第5次	県費補助事業・不特定遺跡	
		1~3月	市内遺跡 12箇所	国庫・県費補助事業	
	刊行物	3月予定	平成28年度野田市 内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業	
3月予定		野田市内遺跡発掘調査報告	市単独事業		
教育普及 ・活用	講師派遣	随時	施設見学ほか	5件：南部梅郷公民館ほか	
	文化財出前授業	4月~7月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校20校	
	刊行物	3月予定	のだ文化財だより	第25号	
鈴木貫太 郎記念館	常設展示	通年	鈴木貫太郎翁の生涯 に関する展示	入館者 5,799人 (平成29年1月末現在)	
旧花野井 家住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・ 民具の展示	入館者 4,712人 (平成29年1月末現在)	
	修繕	7~8月	自動火災報知設備修繕 動力消防ポンプ修繕		
指定管理	管理・運営委 託	通年	野田市郷土博物館・ 市民会館	NPO法人野田文化広場(指定管理者 の指定期間H24~H28年度まで) 入館者 博物館 23,469人 市民会館 12,038人 (平成29年1月末現在)	
その他	施設管理	随時	除草、剪定、清掃	処刑場・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫 太郎記念館・岩名古墳公園・博物館用 地・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理 室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園	
	助成等	3月予定	指定文化財維持保存奨励金	11件：野田貝塚ほか	
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件：野田のぼっばか獅子舞ほか	
			民俗芸能団体育成補助金	野田市民俗芸能連絡協議会	
			地域史編纂事業補助金	桜木自治会	
	調査協力	通年	仏像修繕に伴う調査	木造聖観音菩薩坐像	4
申請協力	2月	日本遺産	千葉県教育委員会	5	

### 資料3 埋蔵文化財について

1. 協議件数 79件

2. 発掘調査件数 確認調査 12件  
本調査 0件

#### 教育委員会発掘調査一覧

遺跡名	所在地	調査	調査原因	面積	期間	時代
中根八幡前遺跡	中根新田字八幡 140-147他	確認	戸建分譲 2棟	42.75 m <sup>2</sup>	6月3日	縄文・古墳
野田貝塚 (第25次)	清水字貝塚 568-2他	確認	個人住宅	29 m <sup>2</sup>	7月19日～ 8月9日	縄文
溜井遺跡 (第3次)	吉春字溜井 373-1の一部他	確認	集合住宅	102 m <sup>2</sup>	8月23日～ 8月26日	古墳
七光台 第5遺跡	吉春字西賤ヶ谷 1106-1	確認	戸建分譲	12 m <sup>2</sup>	8月26日	縄文
南大和田遺跡 (第25次)	山崎字南大和田 1231-1他	確認	集合住宅	40.5 m <sup>2</sup>	9月5日	古墳
藤台遺跡	山崎貝塚町 46-3	確認	個人住宅	8 m <sup>2</sup>	9月28日	縄文・弥生
岩名立山遺跡 (第3次)	岩名字前原 409-3他	確認	個人住宅	71.25 m <sup>2</sup>	10月3日～ 10月7日	縄文・古墳
武者土貝塚 (第2次)	木間ヶ瀬字西武者土 188-2他	確認	道路	100.50 m <sup>2</sup>	10月18日	縄文
砂南南遺跡 (第2次)	木間ヶ瀬字前堀 3880-2	確認	個人住宅	23.04 m <sup>2</sup>	10月24日	縄文・古墳
上野馬込遺跡 (第11次)	花井新田字三丁歩 162-21他	確認	個人住宅	30 m <sup>2</sup>	11月10日 ～11月16日	古墳・近世
中根八幡前遺跡 (第5次)	中根新田字八幡 140-37他	確認	戸建分譲	14 m <sup>2</sup>	12月6日	古墳
野田貝塚 (第26次)	清水字貝塚 555-6他	確認	個人住宅	21.5 m <sup>2</sup>	2月1日～ 2月10日	縄文

### 3. 主な調査の概要

#### (1) 野田貝塚 (第25次)

- ① 調査地 野田市清水字貝塚 568-2、571-4
- ② 調査期間 平成28年7月19日～平成28年8月9日
- ③ 調査面積 29 m<sup>2</sup>
- ④ 現況 畑地
- ⑤ 原因 個人住宅

- ⑥ 遺 構 縄文時代後晩期 包蔵地 1、貝層 1、竪穴状遺構 1、土坑・Pit15
- ⑦ 遺 物 縄文土器・石器、骨角器・土製品
- ⑧ 特記事項 県史跡野田貝塚 調査地点は、馬蹄形貝層の南側の弧の部分。縄文時代後晩期の土器や黒曜石など遺物を多量に含む包含層が厚く堆積していることを確認。安行2式期の完形注口土器が埋設された土坑や、竪穴住居状遺構を検出。現状保存。

(2) 野田貝塚 (第26次)

- ① 調査地 野田市清水字貝塚 555-6
- ② 調査期間 平成29年2月1日～平成29年2月10日
- ③ 調査面積 21.5 m<sup>2</sup>
- ④ 現 況 碎石敷駐車場
- ⑤ 原 因 個人住宅
- ⑥ 遺 構 縄文時代後晩期 包蔵地 1・貝層 2・土坑・Pit6
- ⑦ 遺 物 縄文土器・石器・骨角器・土製品
- ⑧ 特記事項 県史跡野田貝塚。調査地点は、馬蹄形貝層の南側の弧の部分。貝層下に縄文時代後晩期の遺物を含む包含層を検出。貝種はヤマトシジミの他、ハマグリ、オキシジミ、サルボウなど多種にわたる。

(3) 岩名立山遺跡 (第3次)

- ① 調査地 野田市岩名字前原 409-3、409-13、428-8
- ② 調査期間 平成28年10月3日～平成28年10月7日
- ③ 調査面積 71.25 m<sup>2</sup>
- ④ 現 況 畑地
- ⑤ 原 因 個人住宅
- ⑥ 遺 構 古墳時代前期 古墳 (方形周溝墓) 1
- ⑦ 遺 物 縄文土器・石器・古墳時代壺形土器
- ⑧ 特記事項 調査地点は、座生沼北側の標高約15mの舌状台地縁辺部に位置する。検出された遺構は、16～17mの隅丸方形を呈しする。溝の幅は検出面で約3mを測り、南側中央付近から完形の壺形土器1点が出土した。古墳時代前期の所産とみられる。山崎吉春線建設の際、円墳の周溝とみられる径18mの遺構が検出されており、付近が古墳時代の墓域であった可能性が考えられる。対岸の堤台松山遺跡との関連も注目される。現状保存。

## 資料4 仏像修繕に伴う調査の協力について

### 1. 対象文化財

もくぞうせいかなんのんぼさつぎぞう  
木造聖観音菩薩坐像（未指定）

### 2. 所在地

所在地 野田市下三ヶ尾

### 3. 経過

平成28年3月 住職より観音堂内の観音像を修理する予定がある旨市教委に連絡あり。

平成28年4月 修理を依頼するあきかわ造仏所岩崎靖彦氏より、南北朝時代から室町時代の制作年代を示唆されことを受け、専門家の鑑定により価値を見定めた上で修繕を進めることを住職が希望。

同月 県文化財課に概要を報告。県の紹介により県文化財保護審議会委員松田誠一郎氏（東京芸術大学美術学部芸術学科教授）に調査を依頼。

平成28年7月 松田氏による調査を実施（松田氏、東京芸大大学保存彫刻研究室等9名）。あきかわ造仏所、下津谷委員長、社会教育課学芸員が同席。

平成28年9月 あきかわ造仏所にて修理（平成29年12月完成予定）。

### 3. 調査結果の概要

- ・ 名称等：彫刻 木造聖観音菩薩坐像・同光背・台座  
1 軀ならびに各1基
- ・ 法量（cm）：本体総高30.5、髮際高22.5、  
膝張（像底地付き張）21.5、像底奥19.5
- ・ 品質・構造：（本体）木造（檜？）、寄木造り、玉眼嵌入、  
布貼り固地黒漆塗り金泥彩色仕上げ  
（光背）木造（檜材製）、寄木造り、  
布貼り固地黒漆塗り金泥彩色仕上げ  
（台座）木造、寄木造り、白下地、彩色または箔  
押し仕上げ（敷茄子のみ黒漆塗り漆箔仕上げ）
- ・ 評価：すぐれた出来映えを示す南北朝時代（14世紀）  
の仏像。手足の短い体つきや装飾的な着衣の表現な  
どから、院派仏師の作と推察。保存状態良好。

## 資料5 日本遺産の申請について

### 1. 「日本遺産」の概要

「日本遺産（Japan Heritage）」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもの。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる文化財群を地域が主体となって整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦力的に発信していくことにより、地域の活性化・観光振興を図ることを目的としている。

認定により国の補助事業を活用した情報発信や普及啓発事業を行うことができ、また、個々の構成文化財においても「日本遺産」のタイトルを用いた観光や地域振興の取り組みを行うことができる。

### 2. 千葉県による申請の概要

#### (1) タイトル 房総が育む「海の幸」の文化

—地域に受け継がれる漁・食・祭りと世界一の貝塚群—

#### (2) ストーリーの項目

①東京湾の「海の幸」と世界一の貝塚群

②百万都市江戸が発展させた房総の漁業

③豊かな恵みと漁撈が生み出した庶民の娯楽

④豊かな恵みへの感謝が生んだ地域の文化

⑤房総の豊かな恵みと調味料との出会いが生んだ日本の食文化

※野田市は①⑤に該当する

#### (3) 対象地域 野田市ほか31市町

#### (4) 野田市の構成文化財

①山崎貝塚（国史）・野田貝塚（県史）

⑤醤油醸造道具（未）・キッコーマン御用蔵（未）

キノエネ醤油社屋（未）・高梨氏庭園（国名）

茂木本家住宅（国登）・旧茂木佐平治家住宅（国登）

旧茂木房五郎家住宅（国登）・茂木七郎右衛門家住宅（未）

※国史：国史跡 国名：国名勝 国登：国登録文化財 県史：県史跡 未：未指定

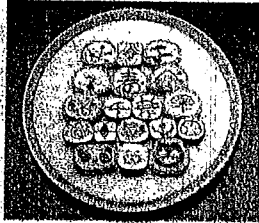
### 4. その他

(1) 申請や認定により新たに当該文化財等の保護や維持に関する制約が生ずるものではない。

(2) 認定は4月の予定であるが、文化庁の審査により千葉県の申請が認定されない場合がある。



大原のはだか祭り(写真はいづれも県提供)



木更津の潮干狩り



# 「房総海の幸」申請

## 五輪向け日本遺産に

県内31市町村

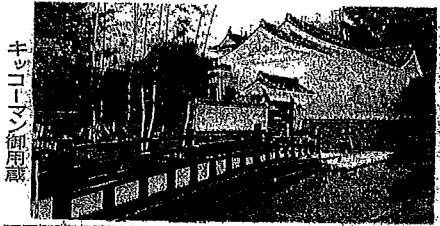
はだか祭り(いづみ市) 大釜すしや、魚のなめろなど、海の幸と結びついている。う、さんが焼きごいだった歴史・文化を、交通の便が良し首都圏で体験できる点をアピール。ノリの

市町村と共同でアピールを進める活用協議会を設け、20年東京五輪・パラリンピックの競技会場となる千葉市と一宮町などで売り込みを図る戦略だ。申請は今年6月、認定可否の審査結果は4月に発表される見込み。日本遺産は現在、全国に37件、同所は20年までに100件を目標としており、県教委は今回申請で15、20件が認定されるとみている。

千葉の豊かな海が育んできた「歴史」「祭り」「食習慣」を一体で発信しようと、県内の沿岸部を中心とする31市町村と県教委が共同で「房総の海の幸」の文化」を文化庁の日本遺産に申請した。本県からの申請は、昨年同遺産に認定された「北総四郡市江戸紀行」(佐倉、成田、香取、銚子の4市)に続く第3弾。今回も認定されれば、県内市町村の大半が同遺産を構成し、東京五輪と連動した観光客へのアピールに弾みがつきそうだ。

2015年度に創設された「海の幸」を、これまでの海に面した市町村が同遺産は、文化資源をををはじめ、県民が切身に親の背景にある歴史と組みあしむきっかけとなったしよわせた「ストーリー」...とし、うめの生産が盛んな野田市で同行が認定する。

今回、共同申請したのは、千葉市の加賀利貝塚や東浦安市から館山市、銚子市、京湾の潮干狩り、大原の



千代田市 御用蔵

## (2) 平成29年度事業計画(案)

種別		実施時期	内容	備考
記念物	申請・届出等(進達)	通年	コウノトリ	補助事業の諸手続き
有形文化財(建造物)	指定・登録等	4月～6月	近代和風建築(住宅)	国登録のための意見具申
	調査・記録作成	通年	近代和風建築(社屋)	国登録のための調査・記録作成
民俗文化財	民俗芸能のつどい	12月3日	第20回	文化会館
	後継者育成事業	12月・2月	小学生を対象とした後継者育成育成事業	木間ヶ瀬小学校・関宿中央小学校(下根獅子舞保存会)
	房総の郷土芸能	1月21日	県内民俗芸能の発表会	会場:浦安市 H29は市川市・我孫子市・野田市・流山市・柏市・浦安市が担当
	調査・記録作成事業	通年	災害関連文化財	石造物・古文書等の調査
埋蔵文化財	協議	随時		
	確認・本調査	随時		国庫・県費補助事業
	本調査	随時		民間開発
	整理作業	9～3月	寺後遺跡	
		1～3月	H28調査市内遺跡	国庫・県費補助事業
	刊行物	3月予定	平成28年度野田市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業
3月予定		野田市内遺跡発掘調査報	市単独事業	
教育普及・活用	文化財出前授業	4月～6月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校20校
	刊行物	10月	のだ文化財だより	第26号
	実習受け入れ	11月	キャリア教育実践プロジェクト(職場体験)	中央小学校ほか
	千葉県北西部地区文化財発表会	1月27日	北西部地区11市による発表会・展示会	会場:流山市生涯学習センター
	講師派遣	随時	郷土史講座ほか	
鈴木貫太郎記念館	常設展示	通年	鈴木貫太郎翁の生涯に関する展示	
	展示解説ボランティア養成講座	9～12月	展示解説ボランティアの養成	1月より活動開始予定
	展示映像制作	4月～7月	展示映像制作委託	タカ夫人肉声音源を活かした展示映像
旧花野井家住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示	
	工事	4～7月	公共下水道切替工事	
その他	施設管理	随時	除草、清掃	処刑場・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・博物館用地・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園
	助成等	3月予定	指定文化財維持保存奨励金	11件:野田貝塚ほか
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件:野田のぼっばか獅子舞ほか
			民俗芸能団体育成補助金	野田市民俗芸能連絡協議会
地域史編纂事業補助金			随時受付	